

令和3年度仙台第二高等学校 医進会活動報告

1 医進会（医学部志願者支援プログラム）について

（1）この事業で解決しようとする課題

医療の現状を理解することで医師になる目的を明確化し、将来の医療を担う人材を育成する。

- ・生徒の目的意識の明確化
- ・学習意欲の喚起と目標達成に向けた実力の養成
- ・教員の進路指導力の向上

（2）事業の具体的な内容

- ・希望者対象として実施する。
- ・1年次は自己理解の深化と目的意識の明確化を目的とする
- ・2年次は医療の抱える諸問題を認識し、その問題点に対する自分なりの考えを持ち、自分の将来の医師像を具体化する。
- ・3年次は目的を達成するための実力を養成する。

（3）県教委との連携

「地方国立大学医学部生とのワークショップ（2年生対象）」、および「自治医科大学教授による講話（1年生対象）」は県教委「医療系人材育成プログラム」へ申請、そこからの予算措置となった。来年度についても本校において必要不可欠な内容であり、内容を考慮し同プログラムを利用して、「魅力ある県立高校づくり支援事業」は申請しない。

（4）新型コロナ禍における活動の自粛と今後の活動の見通し

一昨年3月から高校の休校や様々な校外活動自粛の流れにより、病院体験会が中止となった。講演会をオンライン実施するなど、実施の形態が劇的に変化した。今後、新型コロナが落ち着くまでの間はオンラインを中心とした活動がメインになるだろうが、徐々に対面での活動や体験学習の機会を模索したい。

2 今年度実施した事業について（県教委主催の関連事業も含む）

（1）調べ学習（全学年）

- ・各自がノートに医療関係の新聞記事等を貼り付け、それに対するコメントを添えて医進会担当者へ提出（従来の医進会課題研究が総合学習の探究活動に統合）。その後調べた内容についてワークショップを行った。

（2）地域医療体験（栗原中央病院 等）

→オンライン実施

（3）県教委主催「医学特講ゼミ」（河合塾仙台校）

- ・医学特講ゼミⅠ：9月26日、10月31日 2年1名参加
新人大会や定期考査と重複し、参加者がでなかった。

- ・医学特講ゼミⅡ：12月5日（土）～6日（日）、2年生14名が参加
 - ・医学特講ゼミⅢ：3月19日（土）～21日（月）、1・2年生24名
- (4) 早期医療体験プログラム（読売新聞社主催）
- ・第1回から第6回まで実施
 - ・1・2年医進会が希望で参加。オンラインにて教室で実施。各会10～20名の参加。
 - ・先端医療に触れるいい機会となり、生徒には大いに刺激となった。
- (5) 山形大学医学部生とのワークショップ（医療系人材育成プログラム）
- ・12月28日午後、社会科講義室で実施した。
 - ・山形大学・串間県立医科大学OB・OG3名、生徒は2年生約46名が参加。大学生活全般についての身近な話題で終始和やかな雰囲気の中ワークショップが行われた。受験勉強の悩みやどうすれば医学部に合格できるのかといった質問が多かった。
- (6) 県教委主催「医学特講学習会」参加
- ・1月8日～10日実施。
 - ・1・2年生 30名が参加
 - ・例年は合宿形式で行われていたものだが、今年度は3日間通いの学習会として実施。内容は講義と演習 等
- (7) 「自治医科大学教授講演会」（医療系人材育成プログラム）
- ・3月14日（金）12:30～14:30に、合同講義室・社会科講義室においてオンラインで実施。1年生医進会42名が参加。
 - ・講師は力山敏樹先生（自治医科大学さいたま医療センター教授）で、講義をオンラインでしていただいた。医学部の概要や医師になるまでの流れなどについて講話をいただいた。
- (8) 病院体験会（坂病院）
- ・3月25日（金）多賀城市にある坂病院をオンラインでつなぎ、医師との座談会や病院ツアー等を実施する。
 - ・1年生が参加予定
- (9) その他
- ・医進会集会を各学年開き、通信の配布や入試情報等の共有を図った。
 - ・学校独自の「医進会通信」を不定期に発行し、入試情報、行事の案内等の周知を図った。
 - ・「DOCTORASE」を配布し、医療関連についての情報提供を行った。

令和3年度 未来・キャリア創造プロジェクト 2021 実施要項

宮城県仙台第二高等学校

目的	仙台二高一学年生徒に対してキャリア形成と学習意識の高揚を図る。
日時	令和3年 12月23日(木) 10:25~24日(金) 19:30 1泊2日
生徒	1学年の希望者 160名
引率	教員 8名
内容	12月23日(木) (1日目) 午前 2時間授業(~10:25) 10:25~ 地下鉄東西線で仙台駅へ移動 11:10 仙台駅集合 11:48 仙台発 (新幹線 車中食) 13:48 東京着 TKPカンファレンス東京に移動(徒歩) 14:30~17:00 本多 達也氏 による基調講演並びにDFとのグループセッション 17:00~18:30 東京駅周辺で夕食(各自) 19:00~21:00 仙台二高OB/OGの東大生による座談会 21:00~ 東京ドームホテルへ移動(バス) 12月24日(金) (2日目) 7:00~ 朝食(東京ドームホテル) 9:00~ 企業・大学訪問 (昼食、各自) 13:00 東京大学集合 13:00~15:00 大学見学、講義、もしくは講演、代替行事 15:15~東京駅へ移動 17:06 東京駅発 19:03 仙台駅着 解散式、解散 1) ディレクトフォース (DF) 内容 基調講演 (本多達也氏 、予定) ・グループセッション (40分×3コマ) 担当 ディレクトフォース 般若 浩孝様 2) 二高OBOGとの座談会 東京大学に在学中の本校卒業生との座談会 (卒業生は現在調整中) 3) 企業大学訪問 1班5名程度 (約30班) 生徒たち自身でアポをとり、事後に教員が電話連絡と文書発送 4) 東京大学見学(もしくはSDGs学習プログラム)